

令和7年度版「学力向上ポートフォリオ(学校版)」【常盤北小学校】

⑥	次年度への課題と学力向上策
知識・技能	次年度に向けて (3月)
思考・判断・表現	年度末評価 (2月)

①	今年度の課題と学力向上策	
	学習上・指導上の課題	学力向上策【実施時期・頻度】
知識・技能	<学習上の課題> 国語の漢字を正しく使うこと、算数「乗法と除法」の計算の定着に課題がある。 <指導上の課題> 児童が自らの学びを振り返る時間を確保するための授業マネジメント力の向上。	⇒ 「ドリルパーク」や「スタディサプリ」等を活用し、漢字や基本的な計算等の反復・習熟に取り組む。【毎日の宿題や授業開始時の実施】授業中に児童が学びを振り返る時間を設定し、次の学びに生かせるようにする。【毎時間設定】
思考・判断・表現	<学習上の課題> 自分の考えを論理的に説明することに対して苦手意識がある。 <指導上の課題> 子ども主体の学びとなるよう本校の育てたい資質能力につながる授業実践。	⇒ 他者との協働を通して自分の考えを比較、検討する場面を多く設定するなどの実践を取り入れていく。また、児童の目的意識を醸成し学習の進め方を選択、決定させる学習を多く取り入れていく。【単元を通して計画的に実施】

⑤	評価(※)	調査結果 学力向上策の実施状況
知識・技能	①結果分析(管理職・学年主任等) ②詳細分析(学年・教科担当) ③分析共有(児童生徒の実態把握) 職員会議・校内研修等	児童生徒の 学力の向上
思考・判断・表現	結果提供(2月)	

②	全国学力・学習状況調査結果について(分析・考察)	
知識・技能	調査の振り返り(4月) ①児童生徒による振り返り ②調査問題の解説 ③振り返りの終了報告	
思考・判断・表現	結果提供(7月)	

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(おおむね達成) C 6割未満(あと一歩)

①結果分析(管理職・学年主任等)
②詳細分析(学年・教科担当)

④	さいたま市学習状況調査結果について(分析・考察)	
知識・技能		
思考・判断・表現		

③	中間期報告	中間期見直し
	評価(※)	学力向上策の実施状況
知識・技能		
思考・判断・表現	中間評価(9月) 目標・策の見直し	

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(おおむね達成) C 6割未満(あと一歩)